

建設工事請負契約書							
工 事 名							
工 事 場 所							
工 期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで						
請 負 代 金 額	¥－ 内 訳 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <tr> <td style="padding: 5px;">工 事 代 金</td> <td style="padding: 5px;">¥－</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">取引に係る消費税額 及び地方消費税の額</td> <td style="padding: 5px;">¥－</td> </tr> </table>			工 事 代 金	¥－	取引に係る消費税額 及び地方消費税の額	¥－
工 事 代 金	¥－						
取引に係る消費税額 及び地方消費税の額	¥－						
契 約 保 証 金	¥－	前 払 金	¥－				
		中 間 前 払 金	¥－				
<p>上記の工事について、発注者と受注者とは、各々対等な立場における合意に基づいて、建設工事請負契約約款の条項によって請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。</p> <p>本契約の締結を証するため、本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有する。</p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">令和 年 月 日</p> <p style="margin-left: 100px;"> 発注者 所在地 尾花沢市大字尾花沢1706番地の4 氏 名 尾花沢市大石田町環境衛生事業組合 管 理 者 結 城 裕 印 </p> <p style="margin-left: 100px;"> 受注者 住所又は所在地 氏名及び名称 及び代表者氏名 印 </p>							

備考 建設工事が、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第9条第1項に規定する対象建設工事の場合は、解体工事に要する費用等調書(別記様式第1号の2)を作成し添付すること。

様式(1)契約保証に係る申出書

企業出納員	事務局長	統括課長	主管課長	課長補佐	係長	工事担当者	経理担当者

契約の保証に係る申出書

(太枠内は入札担当課で記入のこと。)

入札年月日	令和 年 月 日
工事名	
契約予定日	令和 年 月 日 (予定)
工期	自 令和 年 月 日 (予定) 至 令和 年 月 日
備考	

上記の事業について、下記のとおり落札したので報告します。併せて、契約保証金の納付又は担保等の提出についても報告致します。

令和 年 月 日
尾花沢市大石田町環境衛生事業組合
管理者 結城 裕 殿

落札者名

落札金額	落札額	円
	取引に係る消費税額 及び地方消費税の額	円

契約の保証として次のとおり、納付又は提出いたします。

(該当する番号等に○印と付す)

- 1 契約保証金として現金を納付する。
- 2 契約保証金として、これに代わる担保となる有価証券を納付する。
a 国債 b 地方債 c その他有価証券 _____
- 3 金銭保証人 a 銀行 b 前払保証事業会社等
- 4 公共工事履行保証証券 (いわゆる履行ボンドで付保割合の低いもの)
- 5 履行保証保険

仲 裁 合 意 書

工 事 名

工 事 場 所

令和 年 月 日に締結した上記建設工事の請負契約に関する紛争については、発注者及び受注者は、建設業法に規定する下記の建設工事紛争審査会の仲裁に付し、その仲裁判断に服する。

管轄審査会名 山形県建設工事紛争審査会

令和 年 月 日

発注者 所在地 尾花沢市大字尾花沢 1706 番地の 4
氏 名 尾花沢市大石田町環境衛生事業組合
管理者 結 城 裕

受注者 住所又は所在地
氏名及び名称及
び代表者氏名

⑨

(仲裁合意書の裏面)

仲 裁 合 意 書 に つ い て

1 仲裁合意について

仲裁合意とは、裁判所への訴訟に代えて、紛争の解決を仲裁人に委ねることを約する当事者間の契約である。

仲裁手続によってなされる仲裁判断は、裁判上の確定判決と同一の効力を有し、たとえその仲裁判断の内容に不服があっても、その内容を裁判所で争うことはできない。

2 建設工事紛争審査会について

建設工事紛争審査会（以下「審査会」という。）は、建設工事の請負契約に関する紛争の解決を図るため建設業法に基づいて設置されており、同法の規定により、あっせん、調停及び仲裁を行う権限を有している。また、中央建設工事紛争審査会（以下「中央審査会」という。）は、国土交通省に、都道府県紛争審査会（以下「都道府県審査会」という。）は各都道府県にそれぞれ設置されている。

審査会の管轄は、原則として、受注者が国土交通大臣の許可を受けた建設業者であるときは中央審査会、都道府県知事の許可を受けた建設業者であるときは当該都道府県審査会であるが、当事者の合意によって管轄審査会を定めることもできる。

審査会による仲裁は、3人の仲裁委員が行い、仲裁委員は、審査会の委員又は特別委員のうちから当事者が合意によって選定した者につき、審査会の会長が指名する。また、仲裁委員のうち少なくとも一人は、弁護士法の規定により弁護士となる資格を有する者である。

なお、審査会における仲裁手続は、建設業法に特別の定めがある場合を除き、仲裁法の規定が適用される。

様式第1号の2

解体工事に要する費用等調書 (建築物に係る解体工事用)			
1 分別解体等の方法			
工 程 ご と の 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法	工 程	作 業 内 容	分 別 解 体 等 の 方 法
	①建築設備・内装材等	建築設備・内装材等の取外し □有り □無し	□手作業 □手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由 ()
	②屋根ふき材	屋根ふき材の取外し □有り □無し	□手作業 □手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由 ()
	③外装材・上部構造部分	外装材・上部構造部分の取 り壊し □有り □無し	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	④基礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの取り壊し □有り □無し	□手作業 □手作業・機械作業の併用
⑤その他 ()	その他の取り壊し □有り □無し	□手作業 □手作業・機械作業の併用	
2 解体工事に要する費用 (受注者の見積金額)			_____ 円 (税込)
3 再資源化等をするための施設の名称及び所在地			
施 設 の 名 称		所 在 地	
4 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用 (受注者の見積金額)			_____ 円 (税込)

様式第1号の2

解体工事に要する費用等調書
(建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)用)

1 分別解体等の方法

工 程	作 業 内 容	分 別 解 体 等 の 方 法
工 程 ご と の 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法	①仮設 □有り □無し	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	②土工 □有り □無し	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	③基礎 □有り □無し	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	④本体構造 □有り □無し	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品 □有り □無し	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑤その他 () □有り □無し	□手作業 □手作業・機械作業の併用

2 解体工事に要する費用 _____ 円(税込)
(受注者の見積金額)
(注) 解体工事の場合のみ記載する。

3 再資源化等をするための施設の名称及び所在地

施 設 の 名 称	所 在 地

4 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用 _____ 円(税込)
(受注者の見積金額)

着 工 届

工 事 名	
工 事 場 所	
工 期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
請 負 代 金 額	¥-
着 工 の 日	令和 年 月 日

上記のとおり着工いたしましたので御届けします。

令和 年 月 日

受注者

住所又は所在地

氏名又は名称

及び代表者氏名

印

尾花沢市大石田町環境衛生事業組合

管 理 者 結 城 裕 殿

工 程 表

令和 年 月 日

尾花沢市大石田町環境衛生事業組合
管 理 者 結 城 裕 殿

受注者
住所又は所在地
氏名又は名称
及び代表者氏名

⑩

下記のとおり工程表を提出します。

記

工 事 名

工 事 場 所

請 負 代 金 額

¥

工 期

令和 年 月 日から

令和 年 月 日まで

工事名 () 工 程 表													
工	種	日 程		区分	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	
		数 量	単 位		10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20
				計画									
				計画									
				計画									
				計画									
				計画									
				計画									
				計画									

備考 「区分」の欄の下欄には、記入しないでください。

様式第5号（第11条 現場代理人等指定（変更）通知書）

現場代理人等指定（変更）通知書			
令和 年 月 日			
尾花沢市大石田町環境衛生事業組合 管理者 結城 裕 殿			
受注者 住所又は所在地 氏名又は名称 及び代表者氏名			
(印)			
下記のとおり現場代理人等を指定（変更）しましたので通知します。			
記			
工 事 名			
工 事 場 所			
現 場 代 理 人		専 門 技 術 者	
氏 名		氏 名	
生 年 月 日	年 月 日	生 年 月 日	年 月 日
監 理 技 術 者 等			
氏 名		資格名・合格番号	監理技術者資格者証 交付番号
生 年 月 日	年 月 日		
委任除外事項			

- 備考 1 氏名には、フリガナを付して下さい。
- 2 「委任除外事項」の欄には、受注者の権限のうち、現場代理人等に委任しないものがある場合に、その内容を記載して下さい。
- 3 契約額が4,000万円（建築一式工事の場合は8,000万円）以上の工事である場合の主任技術者又は監理技術者は、工事現場毎に専任のものであり、建設業法上の営業所の専任技術者でない者を記載すること。
- 4 現場代理人及び監理技術者等と受注者との雇用関係が確認できる書類（健康保険者証の写し）を添付すること。

(配水管工事用)

給水装置工事主任技術者・配管技能者選任通知書

令和 年 月 日

尾花沢市大石田町環境衛生事業組合

管 理 者 結 城 裕 殿

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

印

次のとおり選任しましたので通知いたします。

工 事 名		
工 事 場 所		
請負代金額	¥	— (内消費税¥ —)
契約締結年月日	令和	年 月 日
給水装置工事主任技術者	氏 名	
	取 得 年 月 日	
	免 状 番 号	
配管技能者	氏 名	
	資 格 の 種 類 (認定団体)	① 給水装置工事配管技能者認定証 (財) 給水工事技術振興財団
		② 給水装置工事配管技能検定合格者証 (財) 給水工事技術振興財団
		③ 給水装置工事配管技能者講習会修了証 (財) 給水工事技術振興財団
		④ 配水管技能者登録証 (社) 日本水道協会
	免 状 及 び 認 定 (番 号)	①
		②
		③
		④
	取 得 年 月 日	①
②		
③		
④		

注1) 給水装置工事主任技術者は、免状の写しを添付してください。

注2) 配管技能者には、ダグタイル鋳鉄管の接合技術講習 (NS形、K形) を受講している者を配置してください。添付資料として、受講証明書の写し、(社) 日本水道協会の配水管技能者登録証 (耐震継手)、(財) 給水工事技術振興財団の給水装置工事配管技能者認定証等を添付してください。

注3) それぞれの技術者の雇用を証するものの写し (健康保険被保険者証や雇用保険被保険者資格取得等確認通知書等) を添付してください。

様式第8号（ア）（第27条 契約変更書）

第 回契約変更書		
工 事 場 所		
完 成 期 日	令和 年 月 日	
変更前の請負代金額に対する増減額	増額 減額	¥ 内訳 { 工 事 代 金 ¥ 取引に係る消費税及 び地方消費税の額 ¥ }
契 約 保 証 金	増額 減額	¥
図 面 及 び 仕 様 書 (設 計 図 書)		
<p style="text-align: center;">工事について、令和 年 月 日に締結した請負契約の内容を上記のとおり契約を変更する。 本契約の締結を証するため、本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有する。</p> <p style="text-align: right;">令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;"> 発注者 所 在 地 尾花沢市大字尾花沢1706番地の4 氏 名 尾花沢市大石田町環境衛生事業組合 管 理 者 結 城 裕 印 </p> <p style="text-align: center;"> 受注者 住所又は所在地 氏名及び名称 及び代表者氏名 印 </p>		

- 備考 1 「変更前の請負代金額に対する増減額」の「増額減額」は、該当するものを○で囲むこと。
- 2 減額の場合は、金額を朱書きにすること。
- 3 様式第8号の2を添付すること。
- 4 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第13条第1項に規定する事項に該当するものを変更する必要があるときは、契約変更書（別記様式第8号の3）を作成し添付すること。

完 成 通 知 書	
令和 年 月 日	
尾花沢市大石田町環境衛生事業組合 管理者 結 城 裕 殿	
受注者 住所又は所在地 氏名又は名称 及び代表者氏名 ⑩	
下記の工事が完成したので通知します。	
記	
工 事 名	
工 事 場 所	
請 負 代 金 額	¥—
工 期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
工事完成の年月日	令和 年 月 日
検 査 年 月 日	※ 令和 年 月 日
検 査 職 員 （ 者 ）	※ 職 氏名 ⑩
摘 要	

- 備考 1 本書は、正副2通提出して下さい。
- 2 ※印の付いている欄は、記入しないで下さい。
- 3 発注者は、検査の完了後、検査の結果を記載した本書の副本を、受注者に交付するものとする。

工事目的物引渡書	
令和 年 月 日	
尾花沢市大石田町環境衛生事業組合 管理者 結城 裕 殿	
受注者 住所又は所在地 氏名又は名称 及び代表者氏名 ⑩	
下記の工事の目的物を引渡します。	
記	
工 事 名	
工 事 場 所	
請 負 代 金 額	¥
工 期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
工事完成の年月日	令和 年 月 日
上記の工事目的物を引受けました。 令和 年 月 日	
尾花沢市大石田町環境衛生事業組合 管理者 結城 裕 ⑩	

- 備考 1 本書は、正副2通提出すること。
- 2 発注者は、目的物の引渡し完了した時は、その旨を示した本書の副本を、受注者に交付するものとする。